

秋からすぐ開講できる

オンラインオプション講座で収益向上

株式会社エドベック

コロナ禍における教室運営の課題

ソーシャルディスタンスを保った
授業運営

景気低迷による教育関連支出の
減少が見込まれる

共通課題

「安全な空間づくり」「収益維持」の両立が必要

オンライン

オプション講座の設置

オンライン授業ノウハウの構築

収益向上

リスク管理



Online lessons

オンラインオプション講座設置で見込める効果

運営面

- ▶オンラインで実施で、複数教場合同での実施も可能になり、コストカットが見込める。
- ▶習得に時間がかかるものを個別に強化するための講座を設置できる。
- ▶複数のテーマを抱き合わせて講座を設置することも可能。
- ▶集客ツールとして利用可能。他塾や商圈外の生徒にもアプローチできるようになる。

教務面

- ▶弱点になりやすいテーマや通常授業で取り入れづらい、スキル向上に時間がかかる分野を強化できる。

オンライン講座で 設置しやすい要素

- 1 インput系の技能全般
- 2 短時間
- 3 費用が低い
- 4 目的が明確(通常授業との違いが明確)
- 5 スキル系(教室では時間が取りにくいもの)
- 6 「今」教室でやりにくいもの(声を出す等)
- 7 集団で実施できるもの
- 8 著作権問題が発生しにくい教科や教材

オンラインオプション 講座設置の例

英語リスニング対策

- ▶ 定期テストや入試において必須要素であり、目的が明確
- ▶ 学校でも塾でも、通常授業内では対策時間が取りづらいので、オプション講座実施の価値がある

中1～中3対象

定期テストリスニング対策教材

「Active」

Activeについて



音声CDとテキストのセット
別冊で解答解説付き

「Active」の特徴

—授業運営面—

内容は文法別構成でオプション講座を設置しやすい

- ▶ 単発でもできる内容なので、どのタイミングから導入しても使える。
- ▶ テスト範囲に合わせた学習が可能。教科書にこだわらずに学習しやすい。
- ▶ 他のテキストを使っている場合でも、復習や演習として利用できる。

教えるノウハウは必要なし。講師でなくても授業運営が可能

- ▶ 解くためのヒントの記載、充実した放送台本付きの解答・解説付きで講師のスキルは不要。

「Active」の特徴

—教務面—

入試でも役に立つディクテーションや英問英答問題

各単元に、ディクテーション、または英問英答の問題が用意されており、日頃から入試対策トレーニングができるようになっている。

リスニング問題を解くポイントやコツを習得できる

演習を通じて、自然に解き方を身に付けられる構成。

通常スピードと1.3倍速モードを収録

通常スピード&ハイスピードの緩急で聞ける英語耳を養成。リスニング問題の得点力向上。

演習問題例

難易度★☆☆☆

中学2年 [2020年度用]

実施日 月 日

不定詞 (形容詞的用法)

1/2

音声を開き、1 2 の問題を解きなさい。

1 これから流れる4つの英文を聞いて、その内容を最もよく表している絵をそれぞれ1つずつ選び、その記号を解答欄に書きなさい。

(E-11)
High Speed
(E-15)



Listening Memo



それぞれのイラストを
しっかりと先に見ておこう。

<解答欄>

No.1

No.2

No.3

No.4

ポイントチェック例

中学2年 [2020年度用]

実施日 月 日

不定詞 (形容詞的用法)

1/2

Listening
Point
Check!

1

(E-11)
High Speed
(E-15)

1. 次の確認項目を読み、出来ていたら Check 欄に✓を書き入れなさい。

※ 事前にそれぞれのイラストをしっかりと見たか。

Check!

2. 「この問題の聞き取りポイント」にあるそれぞれの () に日本語を書きなさい。

3. 聞き取れた問題には、右の欄に✓を書き入れなさい。1回で聞き取れなかった問題は、2回目、3回目と聞き返し、すべて聞き取れるまで繰り返し聞くようにしましょう。

| この問題の聞き取りポイント | | 1回目 | 2回目 | 3回目 |
|---------------|--------------------------------|-----|-----|-----|
| No.1 | 私は () ためのたくさんの () を持っています。 | | | |
| No.2 | 私は () について () べきことがたくさんあります。 | | | |
| No.3 | トムは何か () を持っています。 | | | |
| No.4 | ミカは何か () を持っています。 | | | |



聞く前には、それぞれのイラストをに目を通し、どんな状況かを考えるようにしましょう。

演習問題例

難易度★★★★

4 これから読まれる英文を書きとり、あなた自身の答えを英語で書きなさい。

 (E-14)
 **High Speed**
(E-18)

ディクテーション（書き取り）の方法

- ・ 音声を聞いて、その英文をそのまま書き取る。
- ・ 聞き取れなかった部分は、何度も繰り返し聞いて書き取る。
- ・ 英文を全部書き取ったか、またはもうこれ以上はわからないという段階で解答をチェックする。

No.1

質問

答え

No.2

質問

答え

 英文を聞いてそのまま書き取る方法は、リスニングカアップにつながるよ。
また、答えを英語で書くと、高校入試などの問題の練習にもなるよ。

ディクテーション
練習

英文聞き取り→書く→質問の意味が分かる→自分の考えをまとめる→書く

解答解説例

A: I went to the Dog Park last week.

B: The Dog Park?

A: Yes. There are many dogs and we can learn a lot of things about dogs there.

B: I see. What did you learn?

A: Well, there are many bad foods for dogs.

B: Bad foods?

A: Yes. For example, we must not give chocolates or onions to dogs. Chocolates or onions are not good for a dog's health.

B: Oh, I didn't know that.

A: Grapes are bad, too.

B: Wow, we should learn more about dogs.

A: Yes. **There are many things to learn. I have a lot of pictures to show you.** Do you want to see them?

B: **Yes, I do! Let's study about dogs together.**

A: 私は先週、ドッグパークへ行ったのよ。

B: ドッグパーク？

A: ええ。そこにはたくさん犬がいて、犬の事をいろいろと学べるのよ。

B: そうなんだ。何を学んだの？

A: そうね、犬にとって悪い食べ物がたくさんあるの。

B: 悪い食べ物？

A: ええ。例えば、犬にチョコレートやタマネギを与えてはダメなの。チョコレートやタマネギは犬の健康には良くないのよ。

B: へえ、それは知らなかった。

A: ブドウも悪いのよ。

B: わあ、ぼくたちは犬についてもっと勉強するべきだね。

A: そうなの。たくさん学ぶべきことがあるのよ。あなたに見せたい写真がたくさんあるのよ。見たい？

B: うん、みたい！犬について一緒に勉強しよう。

<解答>

ア

カ

※順不同

POINT!



まず、それぞれの選択肢を見てみよう。ア. *Lisa has a lot of pictures to show Mark.* (リサはマークに見せるためのたくさんの写真を持っています。)イ. *Lisa has a few pictures to show Mark.* (リサはマークに見せるための写真を少し持っています。)ウ. *Lisa doesn't have any pictures to show Mark.* (リサはマークに見せるための写真を持っていません。)会話の後半にLisaが、*I have a lot of pictures to show you.* (私はあなたに見せるためのたくさんの写真を持っています。)と言っているのだから、正解はアとなる。エ. *They learned everything about dogs.* (彼らは犬についてすべてのことを学んだ。)オ. *They didn't want to learn about dogs.* (彼らは犬について学びたくなかった。)カ. *They have many things to learn about dogs.* (彼らは犬について学ぶべきことがたくさんある。)こちらも後半に、*There are many things to learn.* (学ぶべきことがたくさんある。) *Let's study about dogs together.* (一緒に犬について学びましょう。)と言っているのだから、正解はカとなる。

リスニング台本

解説

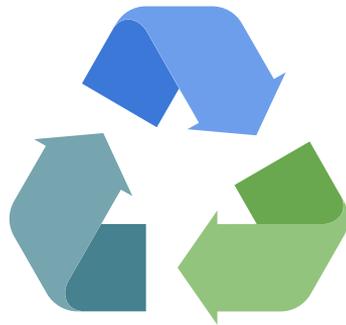
内容・構成

解答・スクリプト(台本) & ポイント解説

問題の解き方、考え方、どのような内容であったかなど
復習ができるように説明

演習問題

1単元4問の難易度の低い問題から、高い問題まで
段階に沿って問題を設定。



リスニングのポイントチェック

問題を解く前の準備や何を注意して聞くの
か、ポイントを記載し、解答力を強化

授業運用例

リスニング養成講座の設置(集団クラス)

例:1回30分程度



解答解説をするのではなく、自然と答えに導く構成

1カ月オプション講座 体験セットのご案内

オンラインオプション講座設置を試してみませんか？

定期テストリスニング対策教材「Active」の中の文法単元2つ分を使って、
オンラインオプション講座設置をお試しいただけます。

ご提供内容：

単元2つ分のPDFと音声データ 中1～中3対象(最大3学年分)

お申し込み期限：7月31日

お問い合わせ先：株式会社エドベック

1か月体験セット 収益シミュレーション

リスニング養成講座の設置

例: 1回30分程度 × 4回1か月

収益取りましょう

10名の集団クラスを設置し、毎週固定時間帯に社員が全4回実施する例

塾側収益

授業料

1,000円/4回 × 10名=40,000円

収益合計 40,000円

塾側経費

教材費用

単価0円 × 10名=0円

人件費

時給2,500円 × 0.5H × 4回=5,000円

経費合計 5,000円

利益

35,000円

収益シミュレーション 通年の場合

リスニング養成講座の設置

例: 1回30分程度 × 年間36回

1学年10名の集団クラスを設置し、毎週固定時間帯に社員が全36回実施する例

※予定価格

塾側収益

授業料

1,000円/36回 × 10名 = 360,000円

収益合計 360,000円

塾側経費

教材費用

単価1,200円(※)10名 = 12,000円

人件費

時給2,500円 × 0.5H × 36回 = 45,000円

経費合計 57,000円

利益

303,000円

3学年であれば

909,000円

ぜひご検討ください

中1～3対象

定期テストリスニング対策教材「Active」



中3対象

高校入試リスニングトレーニング「A.I.M」

今期中導入であればこちらもおすすめです。



お問い合わせ先: 株式会社エドベック

✉ info@edvec.co.jp

☎ 0120-26-5494